

5.1.4 調査結果

(1) 漂流ボトルの放流

放流は平成20年1月7日実施した。漂流ボトルが速やかに海域へ流出するように、河川から海域への流れが強くなる引き潮時（満潮から干潮への移行時）に放流を行った（表5.1-5）。引き潮時の放流を速やかに実施するために、調査員2名からなる作業班を2班組織し、短時間での放流を心がけた。漂流ボトルは1本ずつ、河川から海域への流れに乗せるように放流した。図5.1-6には放流直後の状況を、図5.1-7には放流位置を示した。

表 5.1-5 漂流ボトルの放流状況（平成20年1月7日）

番号	河川名	放流時刻	緯度	経度	風向	風速
1	木曾川	06:40~06:49	35-01-56.9	136-44-22.6	北北東	2.1m/s
2	鈴鹿川	07:50~08:05	34-55-51.4	136-38-50.0	静穏	0.4m/s以下
3	中の川	09:10~09:15	34-48-13.6	136-34-14.0	北北西	1.2m/s
4	安濃川	06:45~07:00	34-43-46.9	136-31-46.0	静穏	0.4m/s以下
5	櫛田川	08:05~08:15	34-36-13.6	136-34-09.8	静穏	0.4m/s以下
6	宮川	10:00~10:15	34-32-23.0	136-43-24.0	西	5m/s

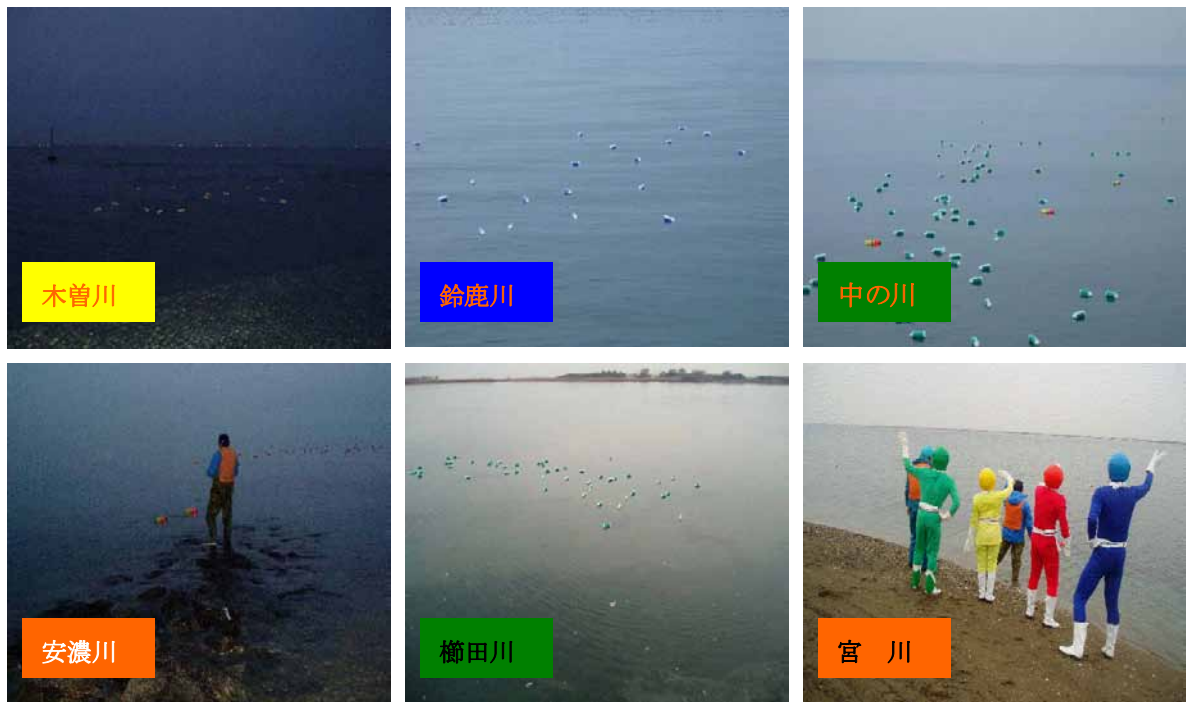


図 5.1-6 漂流ボトルの放流直後の状況

注：宮川の調査時には、地元テレビ局の要請を受け、「観光戦隊イセシマン」が参加。



図 5.1-7 漂流ボトルの放流位置

(2) 漂流ボトルの漂流・漂着経路（発信機付漂流ボトル調査結果）

各河川から放流した発信機付漂流ボトルの位置情報は随時取得し、ボトル位置を確認した。ボトルの位置が、継続して陸域を示した場合、当該ボトルは漂着したものとみなした（図 5.1-8）。また陸域のごく近傍で受信が途絶えたボトルも、岩礁域等に漂着し電波の伝播状態が不良となったものと判断し、漂着したボトルとみなした。



図 5.1-8 ボトル漂着状況

- ①：発信機付漂流ボトル（GPS 携帯電話）の漂流軌跡（平成 19 年 1 月 8 日 12:30 漂着）
- ②：測位データとほぼ同位置にて発見された漂流ボトル（平成 19 年 1 月 8 日 14:09 撮影）

表 5.1-6 には 平成 20 年 2 月 29 日時点での発信機付漂流ボトルの漂着、回収状況を示した。

表 5.1-6 発信機付漂流ボトルの漂着状況等

放流河川	伊勢湾内に漂着	うち回収	伊勢湾外に漂流
木曾川	0	(0)	3
鈴鹿川	3	(3)	0
中の川	2	(1)	1
安濃川	2	(1)	1
櫛田川	0	(0)	3
宮川	3	(2)	0
合計	10	(7)	8

表 5.1-7 に漂着したボトルから得られた情報を整理した。図 5.1-9 には各漂流事例の漂着位置と漂着位置近傍での漂流経路を示した。

鈴鹿川河口にて放流した発信機付漂流ボトル 3 本は、何れも放流後 2 時間で河口より約 500m 南下した岩礁域に漂着した。

答志島には合計で 6 本の発信機付漂流ボトルが漂着した。6 本の放流河川別の内訳は、中の川が 2 本、安濃川が 2 本、宮川が 2 本であった。

その他に、坂手島において宮川で放流した発信機付漂流ボトルが 1 本漂着した。

表 5.1-7 発信機付漂流ボトルの漂着事例 一覧

事例 番号	放流 河川名	漂着推 定時刻	漂着場所	漂着位置 緯度	漂着位置 経度	漂流時間 (時:分)	漂流距離 (km:積分値)
1	鈴鹿川	1月7日 10:00	鈴鹿川河口	34-55-37.0	136-38-46.0	02:00	0.5
2	鈴鹿川	1月7日 10:00	鈴鹿川河口	34-55-36.8	136-38-45.0	02:00	0.6
3	鈴鹿川	1月7日 10:00	鈴鹿川河口	34-55-36.6	136-38-42.0	02:00	0.7
4	宮川	1月8日 03:30	答志島	34-31-04.6	136-52-12.0	17:15	18.5
5	宮川	1月8日 11:40	坂手島	34-29-24	136-51-50.0	25:25	22.7
6	宮川	1月8日 12:30	答志島	34-31-04.4	136-52-13.0	26:15	18.7
7	安濃川	1月9日 17:00	答志島	34-32-19.8	136-54-01.0	58:00	48.6
8	中の川	1月9日 23:30	答志島	34-31-57.6	136-53-13.0	62:15	51.7
9	安濃川	1月9日 23:30	答志島	34-32-12.8	136-53-44.0	64:00	49.4
10	中の川	1月10日 04:00	答志島	34-32-18.4	136-53-45.0	66:45	56.2

図 5.1-10～図 5.1-15 には放流当日の 1 月 7 日から 1 月 12 日までの各ボトルの漂流経路を示した。

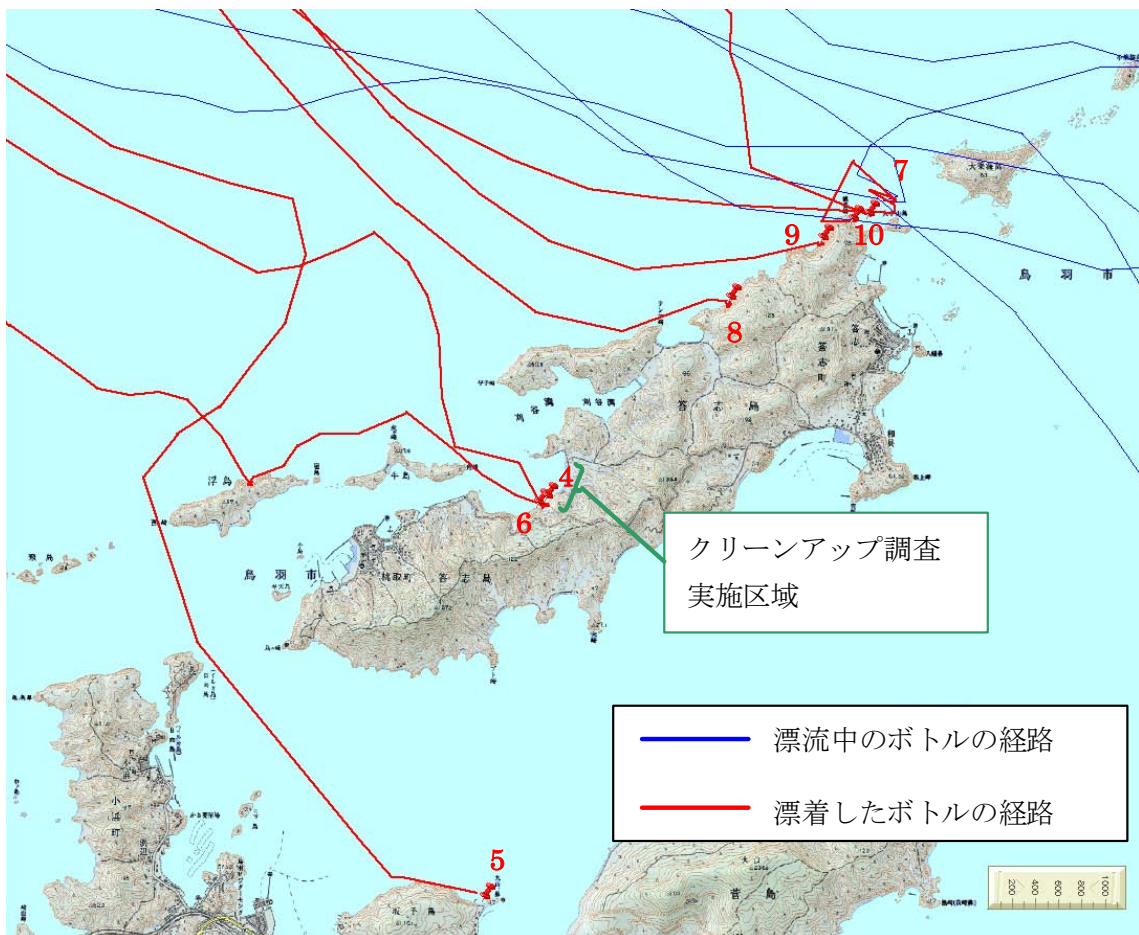


図 5.1-9 発信機付漂流ボトルの漂着位置と漂着位置近傍での漂流経路
(図中の数字は表 5.1-7 中の事例番号を示す)

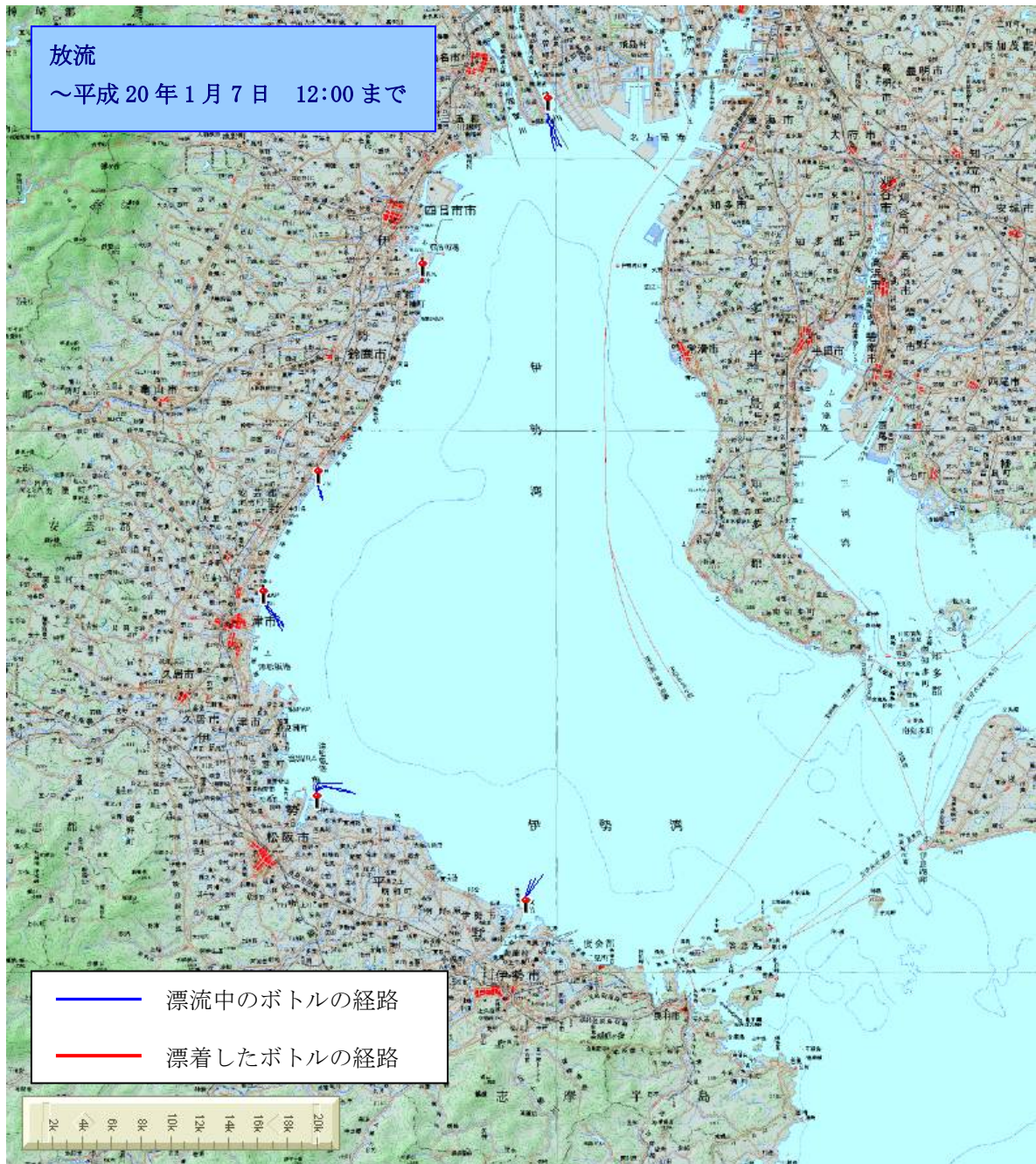


図 5.1-10 発信機付漂流ボトルの漂流・漂着経路
(放流直後~平成20年1月7日12:00までの経路)

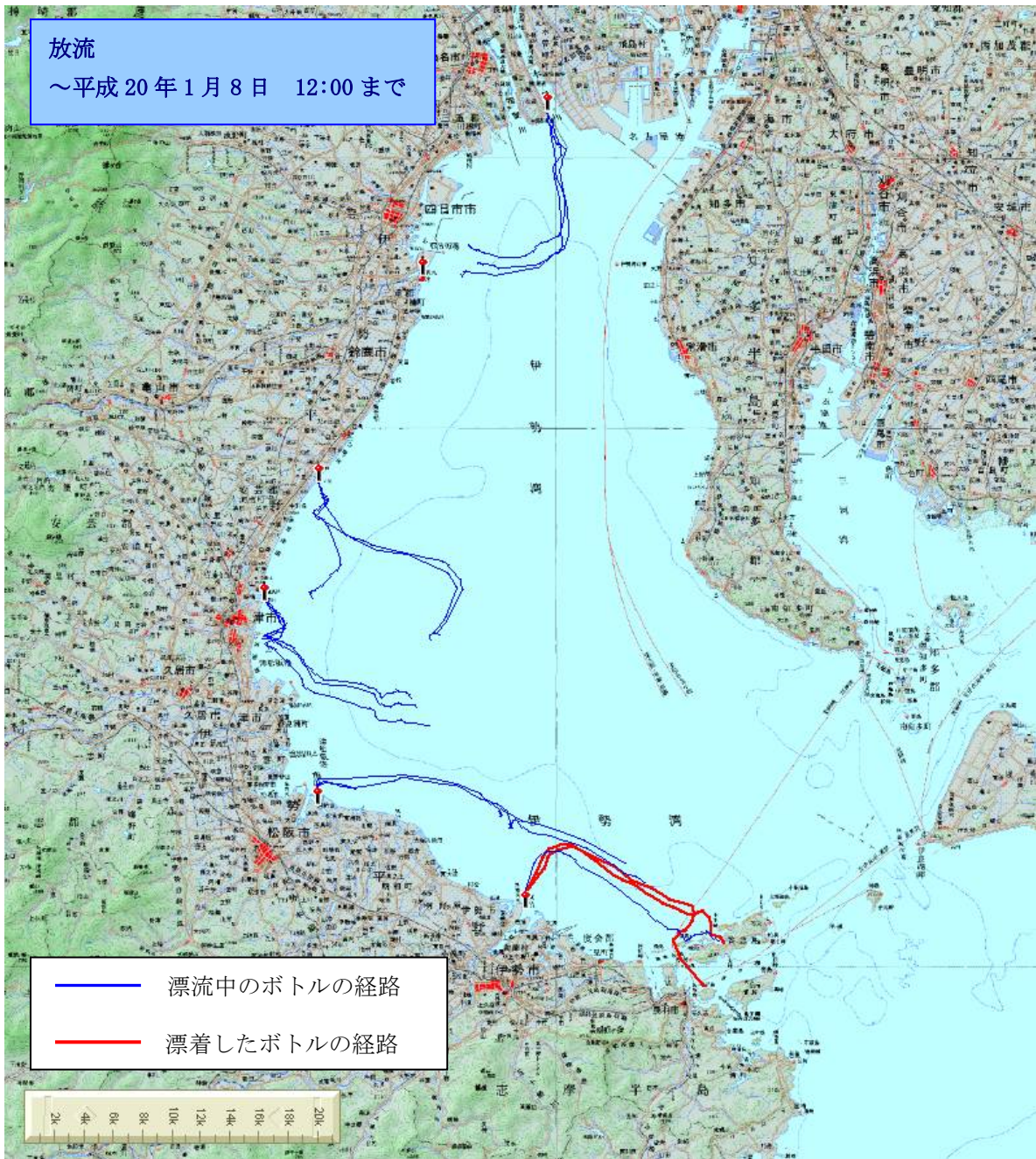


図 5.1-11 発信機付漂流ボトルの漂流・漂着経路
(放流直後~平成20年1月8日12:00までの経路)